

# 2021年度 決算説明会資料

---

2022年5月13日

きんでん

Kinden

# 目次

<b>1. 決算概要と今後の見通し</b>	(1 1)	【連結】 完成工事高の増減	…	1 6
(1) 決算概要	…	3	(1 2) 【連結】 海外受注・完成工事高の状況	
(2) 今後の見通し	…	4	(地域別)	… 1 7
<b>2. 業績の状況</b>	(1 3)	【連結】 完成工事総利益の増減	…	1 8
(1) 【個別】 予想との比較	…	6	(1 4) 【連結】 販売費及び一般管理費の増減	… 1 9
(2) 【個別】 前期比較	…	7	(1 5) 【連結】 特別損益	… 2 0
(3) 【個別】 工事種別の状況 (受注)	…	8	(1 6) 【連結】 貸借対照表の状況	… 2 1
(4) 【個別】 工事種別の状況 (完成)	…	9	(1 7) 【連結】 キャッシュ・フローの状況	… 2 2
(5) 【個別】 完成工事高 受注時期別 (配電工事を除く)	…	1 0	<b>3. 2022業績予想</b>	
(6) 【個別】 工事種別手持工事高の状況	…	1 1	(1) 【個別】 2022 予想	… 2 4
(7) 【個別】 販売費及び一般管理費の状況	…	1 2	(2) 【連結】 2022 予想	… 2 5
(8) 【個別】 特別損失	…	1 3	<b>4. 株主還元</b>	
(9) 【連結】 予想との比較	…	1 4	配当について	… 2 7
(1 0) 【連結】 前期比較	…	1 5	<b>5. 参考資料</b>	
			主な受注工事 (受注金額 5 億円以上)	… 2 9

---

---

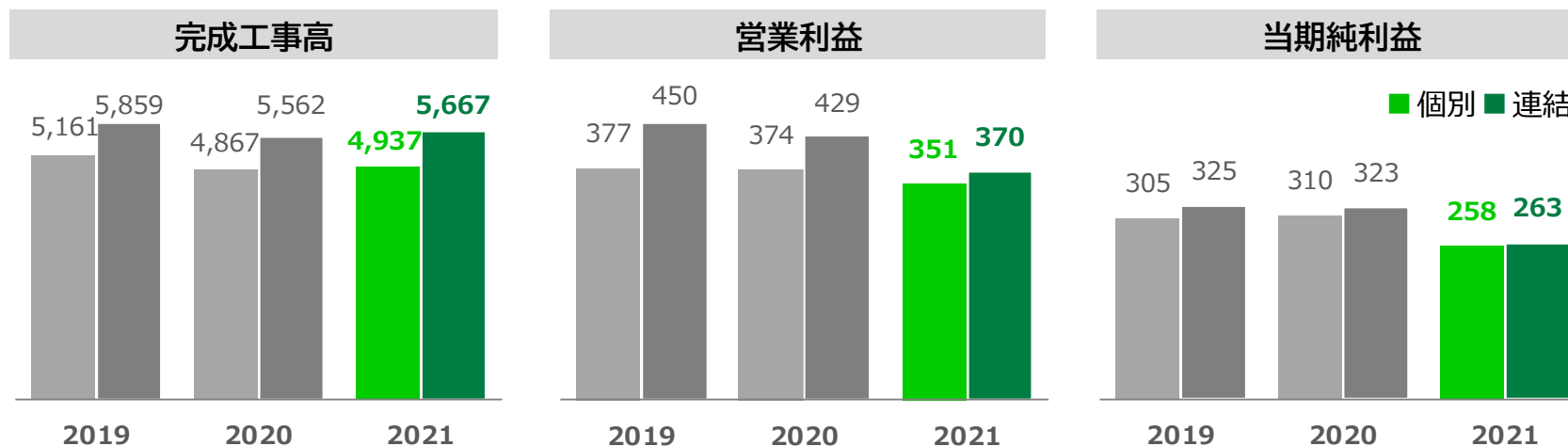
## 1. 決算概要と今後の見通し

# (1) 決算概要

■ 連結・個別共に増収・減益

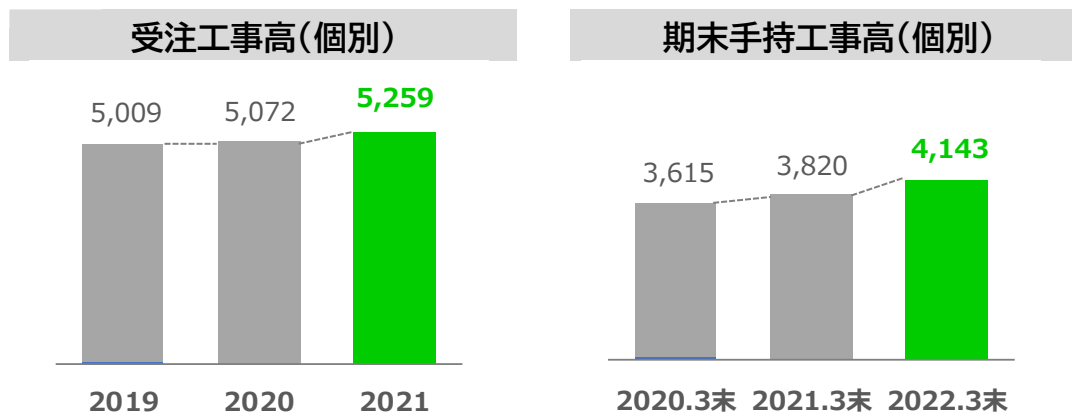
■ 今年も年間を通じてコロナ禍の制約が続く中、ほぼ想定通りの決算となった

(単位:億円)



■ 個別の受注は、積極的な営業活動が奏功し、昨年を約200億円上回る受注を確保出来た

■ 関西電力送配電(株)からは一定の発注が継続し、計画通り推移した



手持工事高は  
高水準

## (2) 今後の見通し

大都市圏を中心とした再開発案件や、データセンター、物流施設など、活発な分野はあり、設備投資の持ち直しを含め、明るい兆しが見えだしたが、受注確保を巡る厳しい価格競争が展開される状況となっている

利益確保により一層努める

電力の安定供給に引き続き貢献していくとともに、カーボンニュートラルに資するべく再生可能エネルギー関連工事にも積極的に取り組んでいく

新中期経営計画2年目に入り、多岐にわたるアクションプランを本格的に実行していく

成長ビジョンである「連結7,000億円規模の経営」を目指す

---

---

## 2. 業績の状況

## (1) 【個別】 予想との比較

- 完成工事高、各利益ともに期首予想を上回った。
  - ・ 手持工事の進捗が、想定より伸びた。
  - ・ 予想していなかった特別損失の計上により、当期純利益は8億円の増加に留まった。

(単位:百万円)

	予想	実績	差額	率
完成工事高	475,000	<b>493,724</b>	18,724	3.9%
営業利益	32,000	<b>35,136</b>	3,136	9.8%
営業利益率	6.7%	<b>7.1%</b>	0.4	—
経常利益	36,000	<b>39,443</b>	3,443	9.6%
当期純利益	25,000	<b>25,824</b>	824	3.3%
1株当たり当期純利益	121.98 円	<b>126.00 円</b>	4.02 円	

## (2) 【個別】 前期比較

- 完成工事高は増加したが、各利益は減少。
  - ・ 工事利益率は、0.6ポイント低下。(17.4%→16.8%)
  - ・ 特別損失の計上等により、当期純利益の減益が拡大。

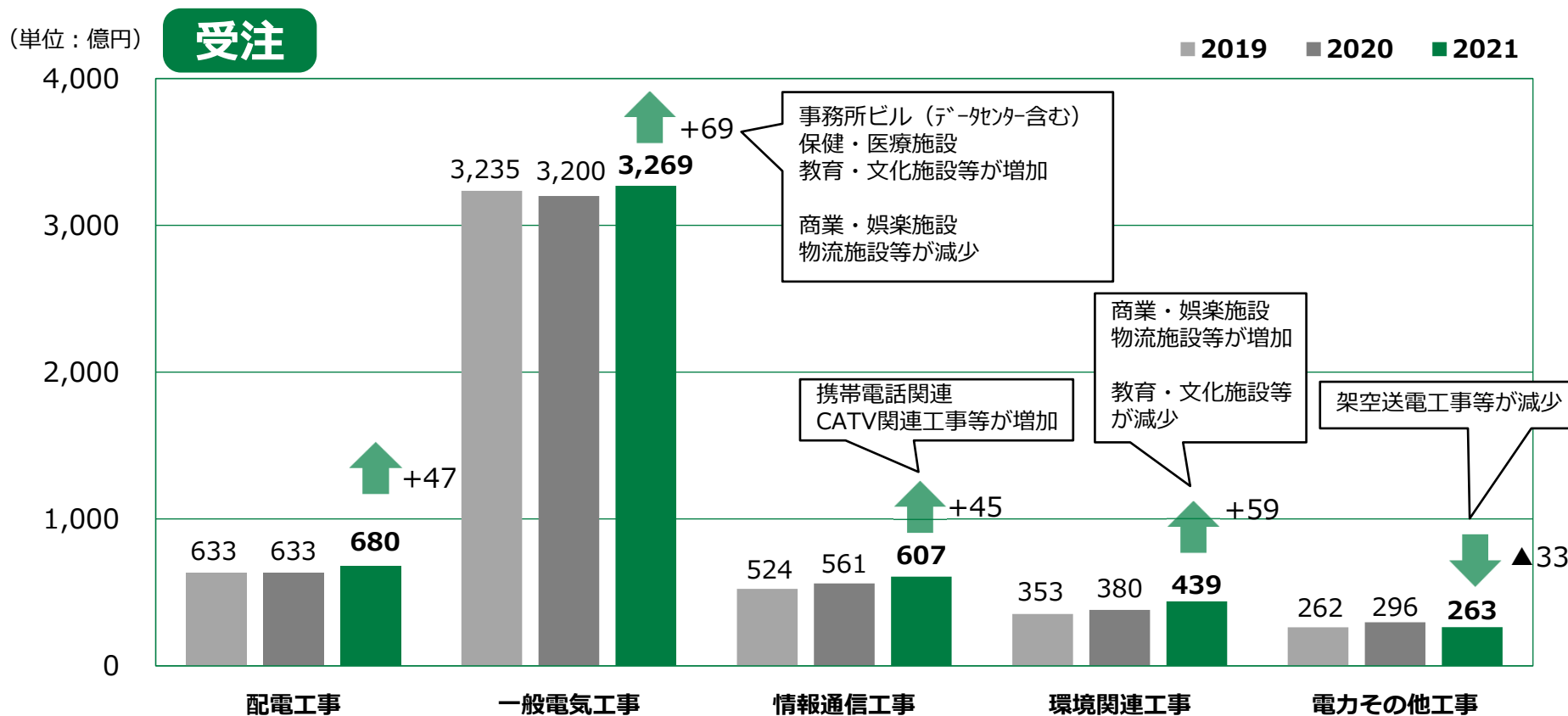
(単位:百万円)

	2020	2021	増減	増減率
受注工事高	507,222	<b>525,998</b>	18,776	3.7%
完成工事高	486,705	<b>493,724</b>	7,018	1.4%
完成工事総利益	84,561	<b>83,043</b>	△ 1,517	△ 1.8%
完成工事総利益率	17.4%	<b>16.8%</b>	△ 0.6	—
販売費及び一般管理費	47,064	<b>47,907</b>	843	1.8%
営業利益	37,496	<b>35,136</b>	△ 2,360	△ 6.3%
営業利益率	7.7%	<b>7.1%</b>	△ 0.6	—
経常利益	41,541	<b>39,443</b>	△ 2,097	△ 5.0%
当期純利益	31,065	<b>25,824</b>	△ 5,241	△ 16.9%
1株当たり当期純利益	150.22 円	<b>126.00 円</b>	△24.22 円	



### (3) 【個別】工事種別の状況（受注）

- ・配電工事、一般電気工事、情報通信工事、環境関連工事は増加。
- ・電力その他工事は減少。
- ・受注高は順調に推移しているが、受注時の採算は厳しさを増している。

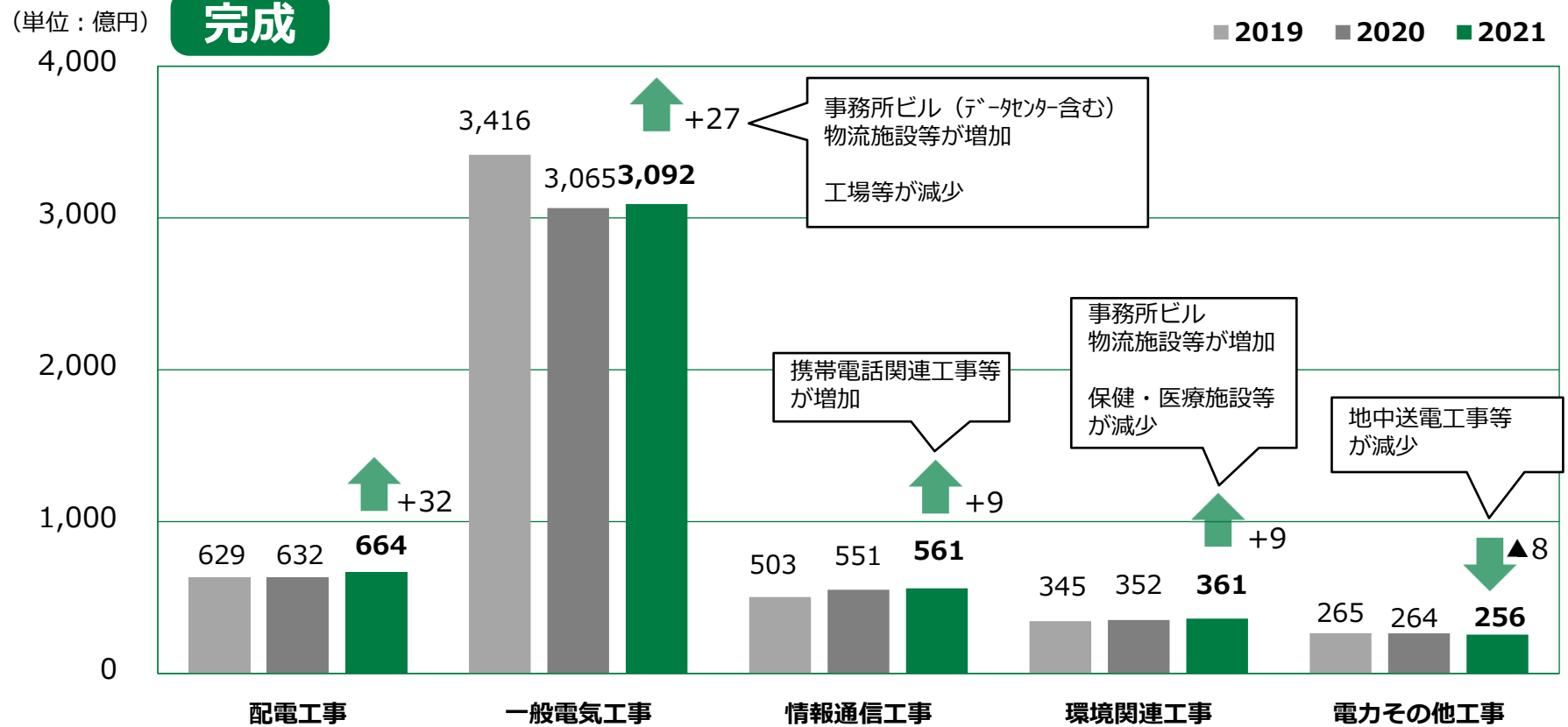


## (4) 【個別】工事種別の状況（完成）

- ・ 配電工事、一般電気工事、情報通信工事、環境関連工事は増加。
- ・ 電力その他工事は減少。

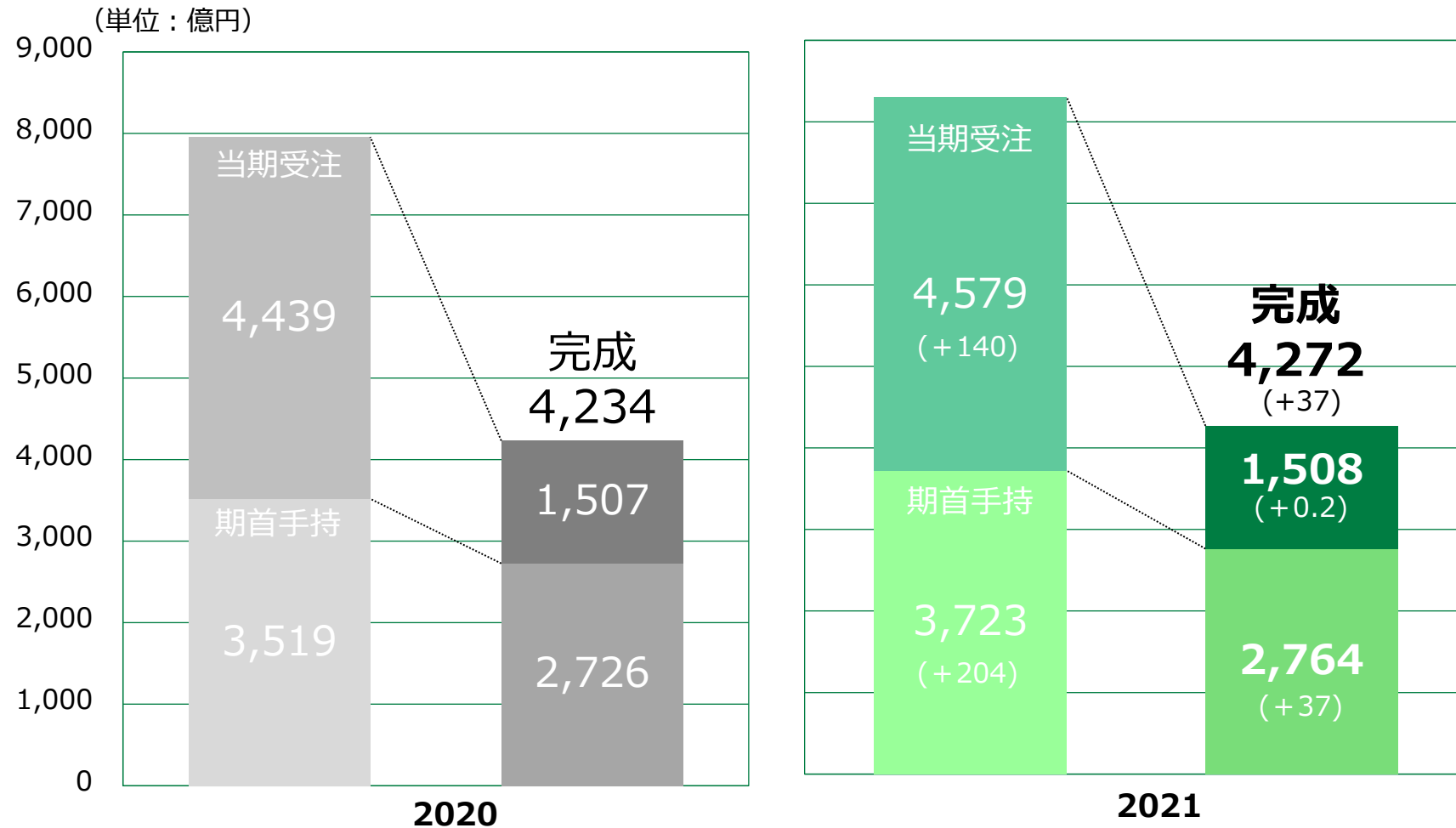
◇ 完成工事総利益率の順位（工事種別）

①電力その他 > ②情報通信 > ③配電 > ④一般電気 > ⑤環境関連



## (5) 【個別】完成工事高 受注時期別（配電工事を除く）

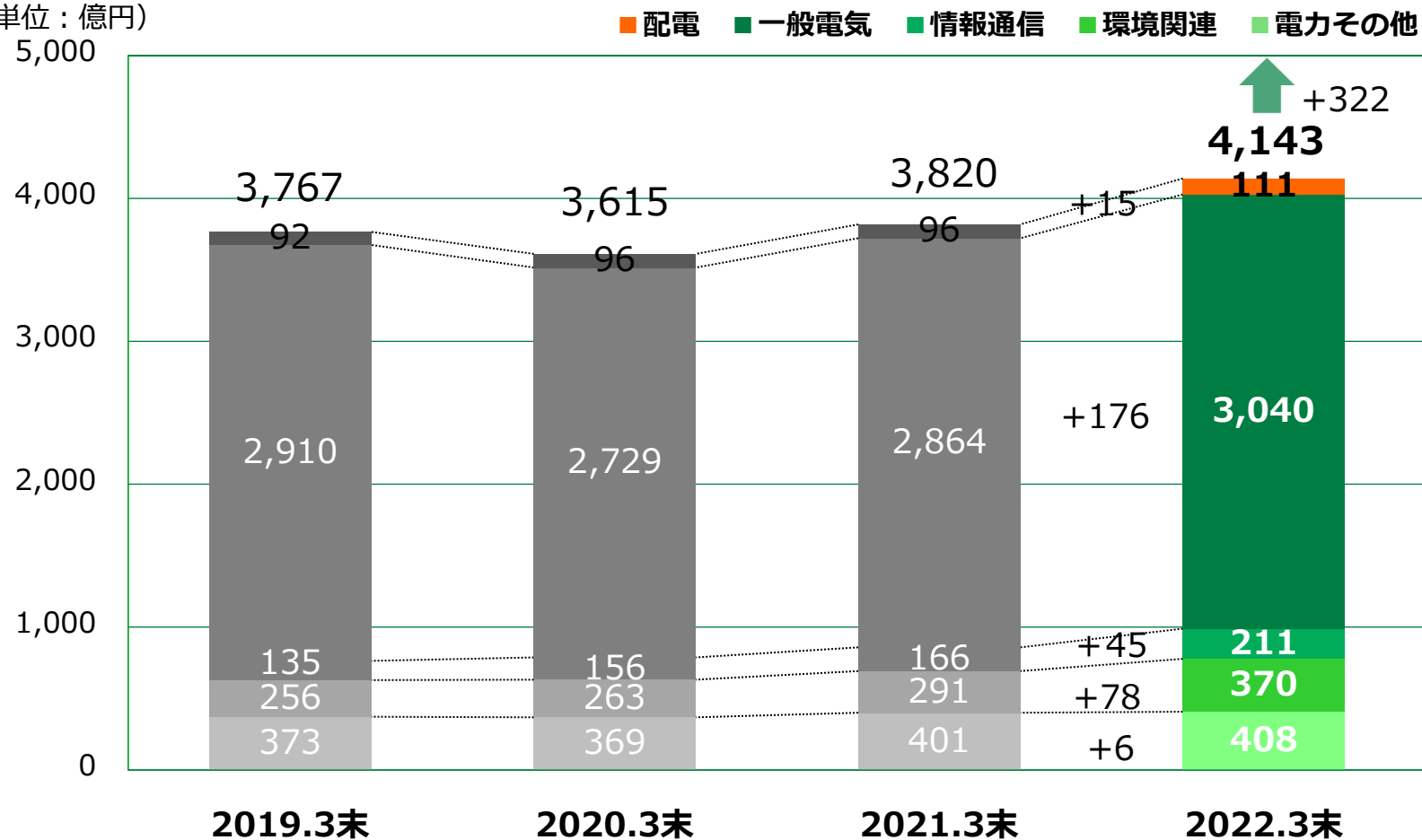
- ・ 期首手持からの完成工事高は、37億円増加。（2,726 → 2,764億円）
- ・ 当期受注からの完成工事高は、0.2億円増加。（1,507 → 1,508億円）



## (6) 【個別】 工事種別手持工事高の状況

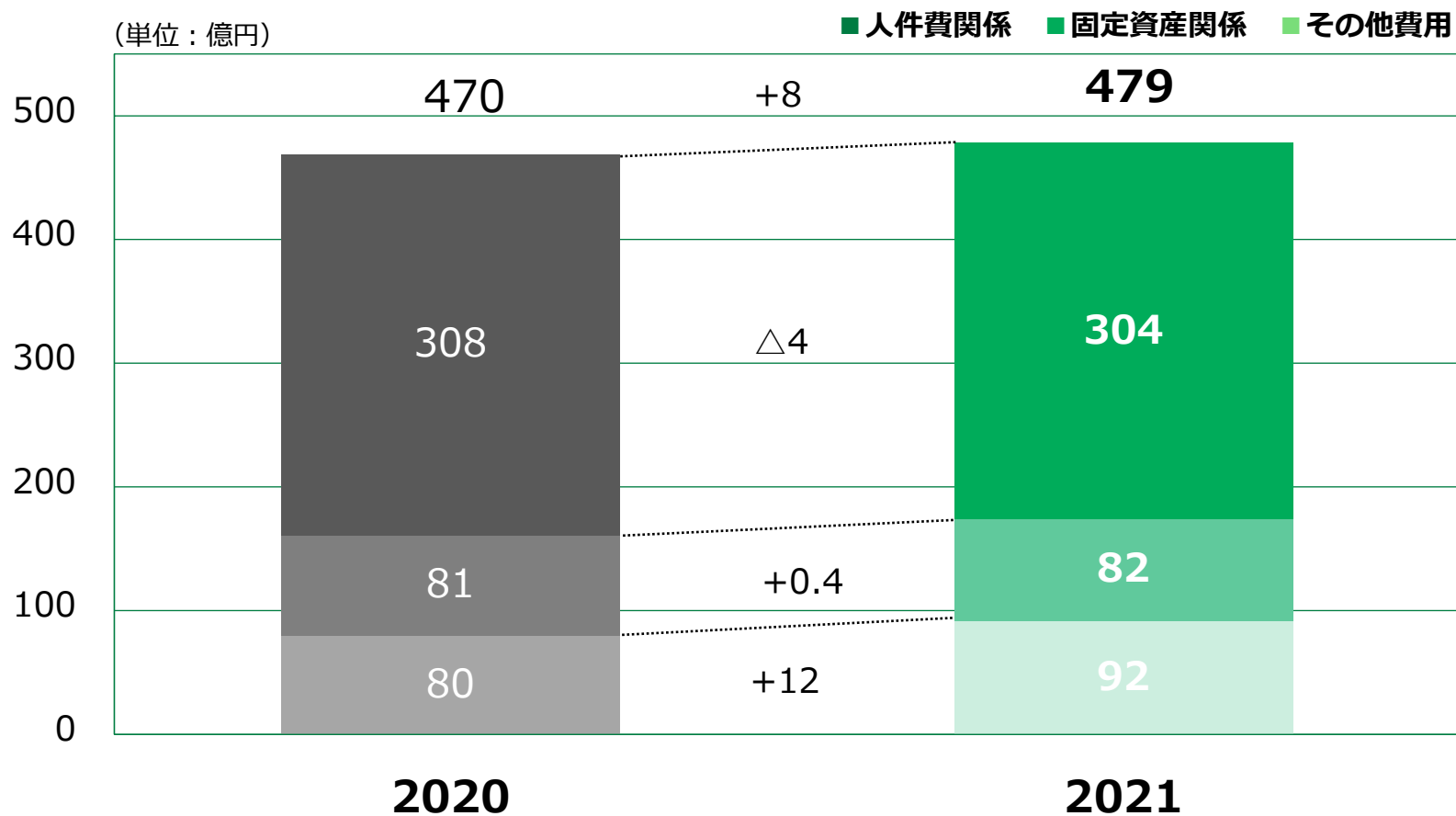
手持工事高は前期末より322億円増加し、引き続き高水準を維持しているが、手持工事の利益率は低下傾向。

(単位：億円)



## (7) 【個別】販売費及び一般管理費の状況

- 前期より8億円増加。
  - ・ 人件費関係は、4億円の減少。
  - ・ その他費用は、12億円の増加。(貸倒費用の反動増8億円など)



## (8) 【個別】 特別損益

- ・ 特別利益は、当社保有株式の売却益の減少により16億円減少。
- ・ 特別損失は、IEMS社の財務状況悪化に伴う出資金評価損の計上により31億円増加。

(単位：百万円)

	2020	2021	増減
経常利益	41,541	<b>39,443</b>	△ 2,097
特別利益	2,838	<b>1,154</b>	△ 1,684
投資有価証券売却益	2,737	<b>1,107</b>	△ 1,629
その他	101	<b>47</b>	△ 54
特別損失	201	<b>3,366</b>	3,164
出資金評価損	-	<b>3,267</b>	3,267
その他	201	<b>98</b>	△ 102
税引前当期純利益	44,178	<b>37,231</b>	△ 6,946
法人税等	13,112	<b>11,407</b>	△ 1,704
当期純利益	31,065	<b>25,824</b>	△ 5,241

## (9) 【連結】 予想との比較

- 完成工事高、各利益ともに期首予想を上回った。
  - ・ 主に、きんでん個別の実績が、予想を上回ったことによる。
  - ・ 子会社については、国内子会社は順調に推移するも、海外子会社におけるコロナ感染症の影響が大きく、利益面で予想を下回った。

(単位:百万円)

	予想	実績	差額	率
完成工事高	548,000	<b>566,794</b>	18,794	3.4%
営業利益	36,600	<b>37,087</b>	487	1.3%
営業利益率	6.7%	<b>6.5%</b>	△ 0.2	—
経常利益	38,700	<b>39,977</b>	1,277	3.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	26,300	<b>26,366</b>	66	0.3%
1株当たり当期純利益	128.33 円	<b>128.65 円</b>	0.32 円	

## (10) 【連結】前期比較

- 完成工事高は増加したが、各利益は減少。
  - ・ 工事利益率は、0.7ポイント低下。(17.8%→17.1%)
  - ・ 特別損失の計上等により、当期純利益は59億円の減少。

(単位:百万円)

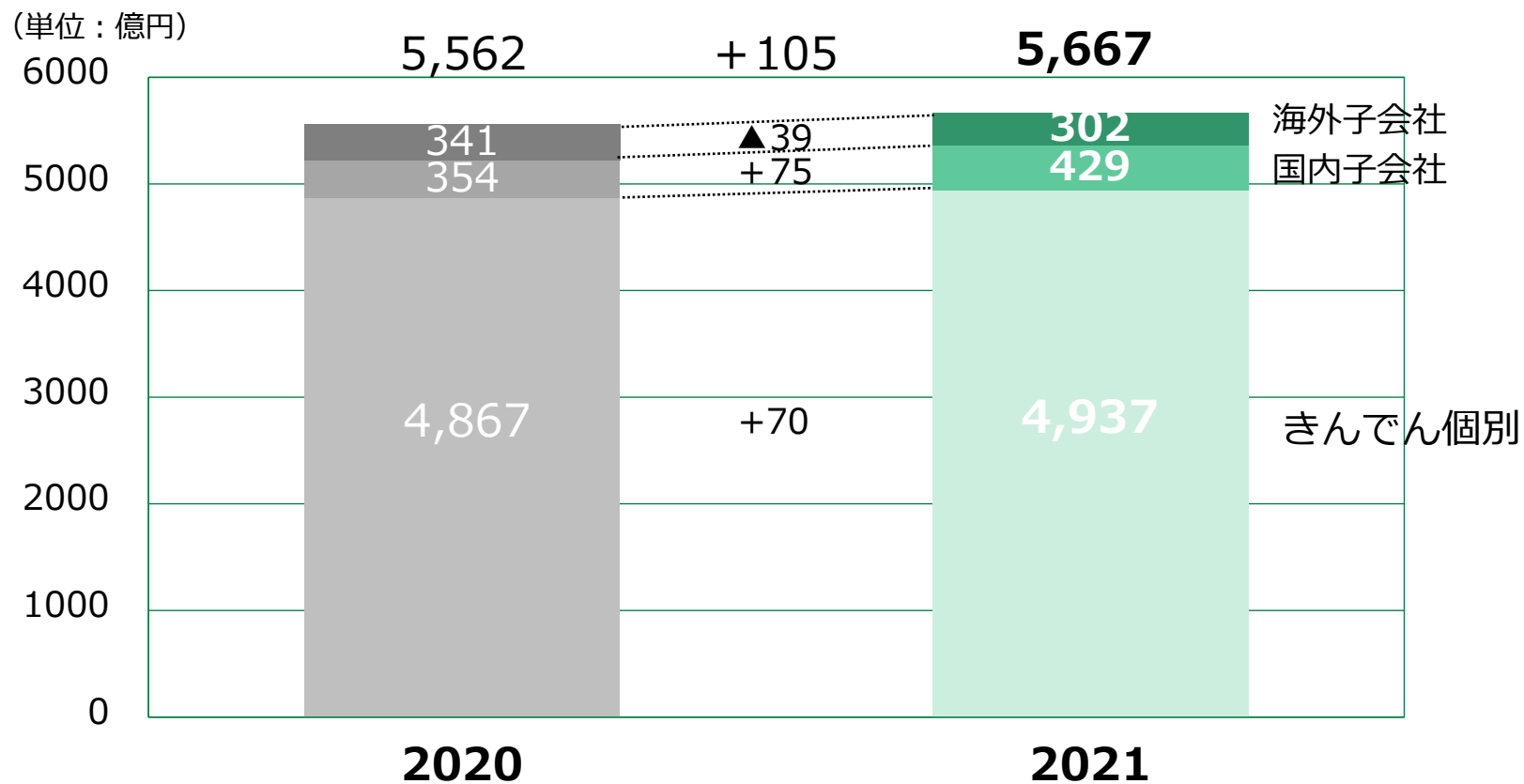
	2020	2021	増減	増減率
完成工事高	556,273	566,794	10,520	1.9%
完成工事総利益	99,231	97,147	△ 2,083	△ 2.1%
完成工事総利益率	17.8%	17.1%	△ 0.7	—
販売費及び一般管理費	56,283	60,059	3,776	6.7%
営業利益	42,948	37,087	△ 5,860	△ 13.6%
営業利益率	7.7%	6.5%	△ 1.2	—
経常利益	44,794	39,977	△ 4,817	△ 10.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	32,356	26,366	△ 5,989	△ 18.5%
1株当たり当期純利益	156.46 円	128.65 円	△27.81 円	



## (11) 【連結】完成工事高の増減

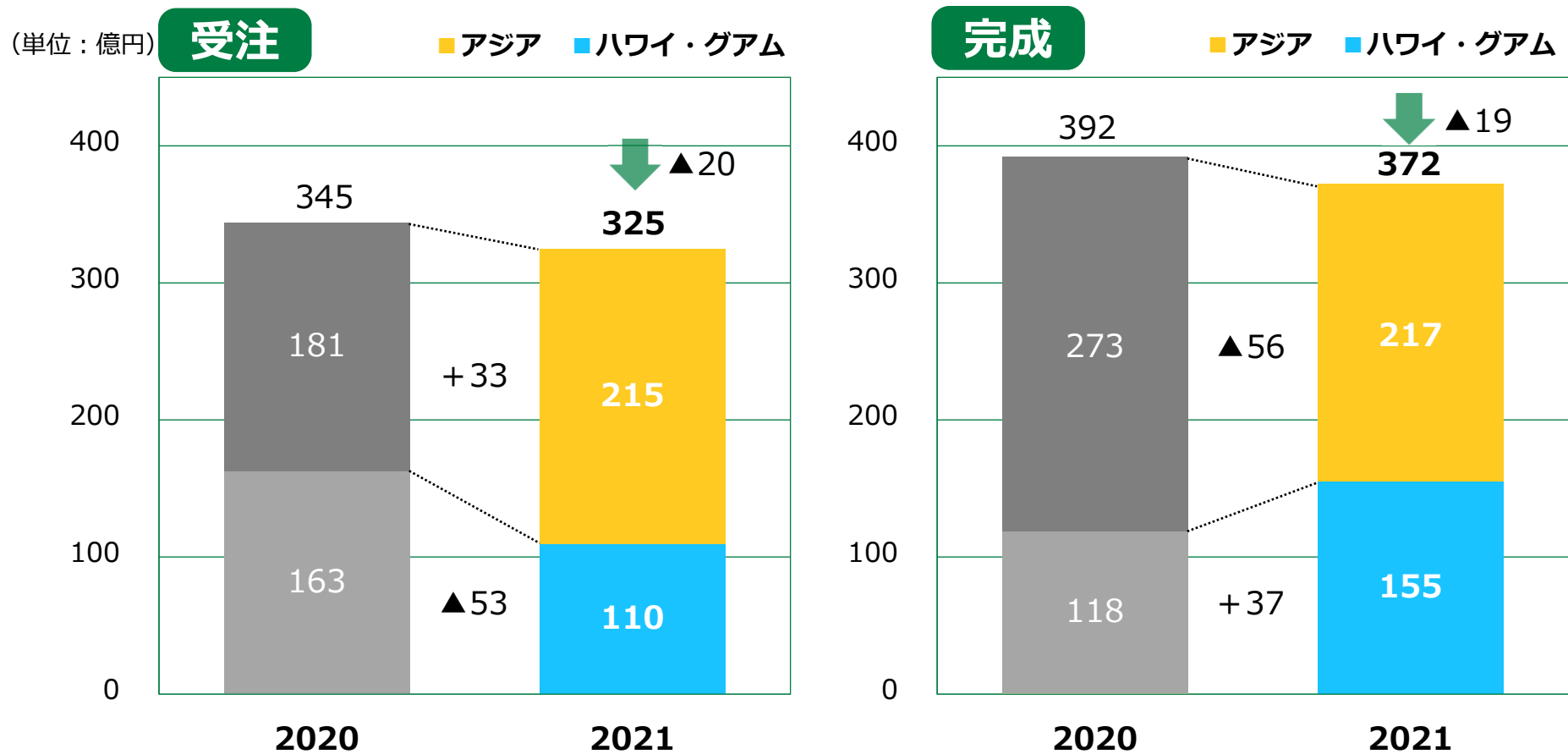
■ 前期から105億円の増加。

- ・ きんでん個別は、70億円増加。
- ・ 国内子会社は、75億円増加。（西原衛生+39億円、FEN社+36億円）
- ・ 海外子会社は、39億円減少。（ワサ+31億円、IEMS社△56億円、キンデンベトナム△18億円）



## (12) 【連結】海外受注・完成工事高の状況（地域別）

特に、アジアで新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、当期の完成高の減少要因となった。

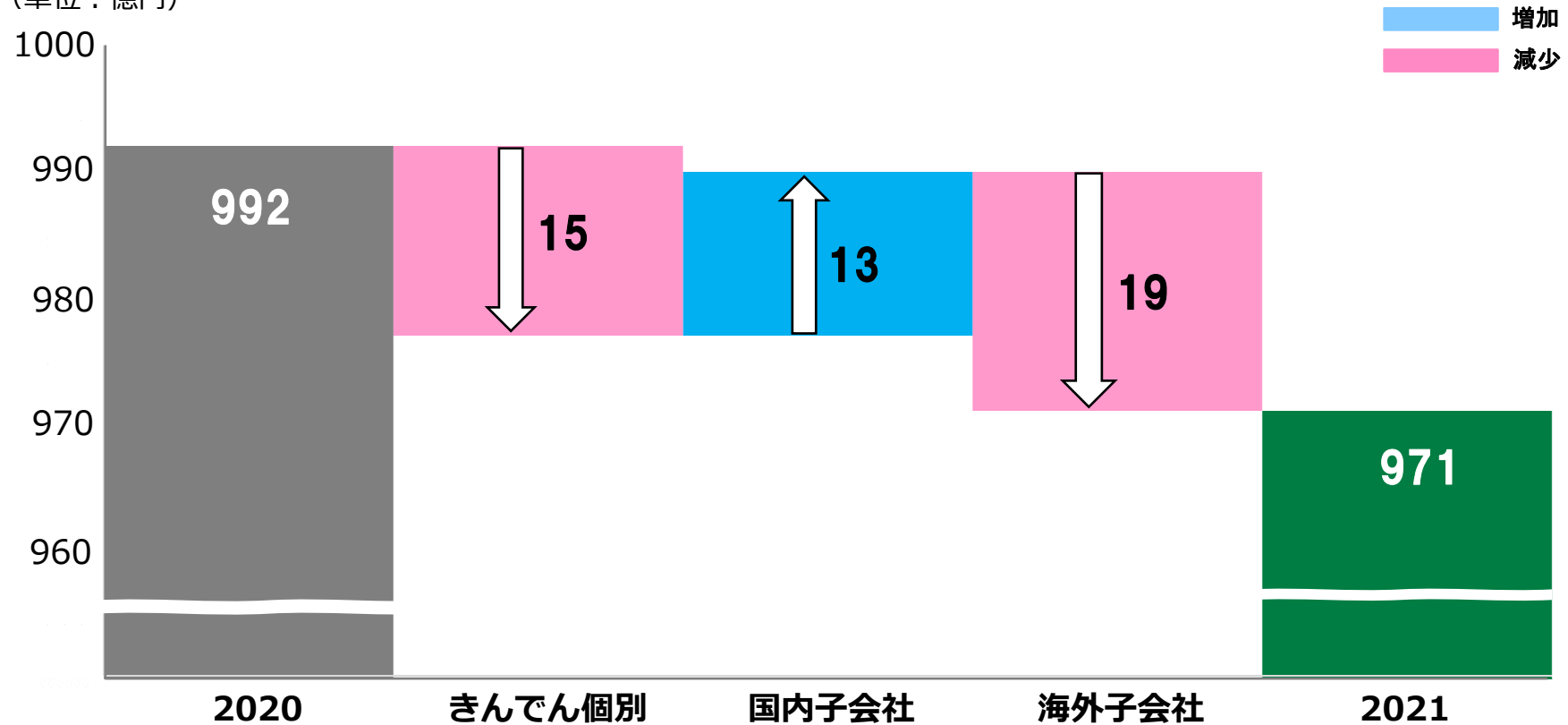


## (13) 【連結】完成工事総利益の増減

■ 前期から20億円減少。(992 → 971億円)

- ・ きんでん個別が、15億円減少。
- ・ 国内子会社が、西原衛生工業所の増加やF E N社の新規連結等により、13億円増加。
- ・ 海外子会社が、新型コロナウイルスの影響などにより、19億円減少。

(単位：億円)



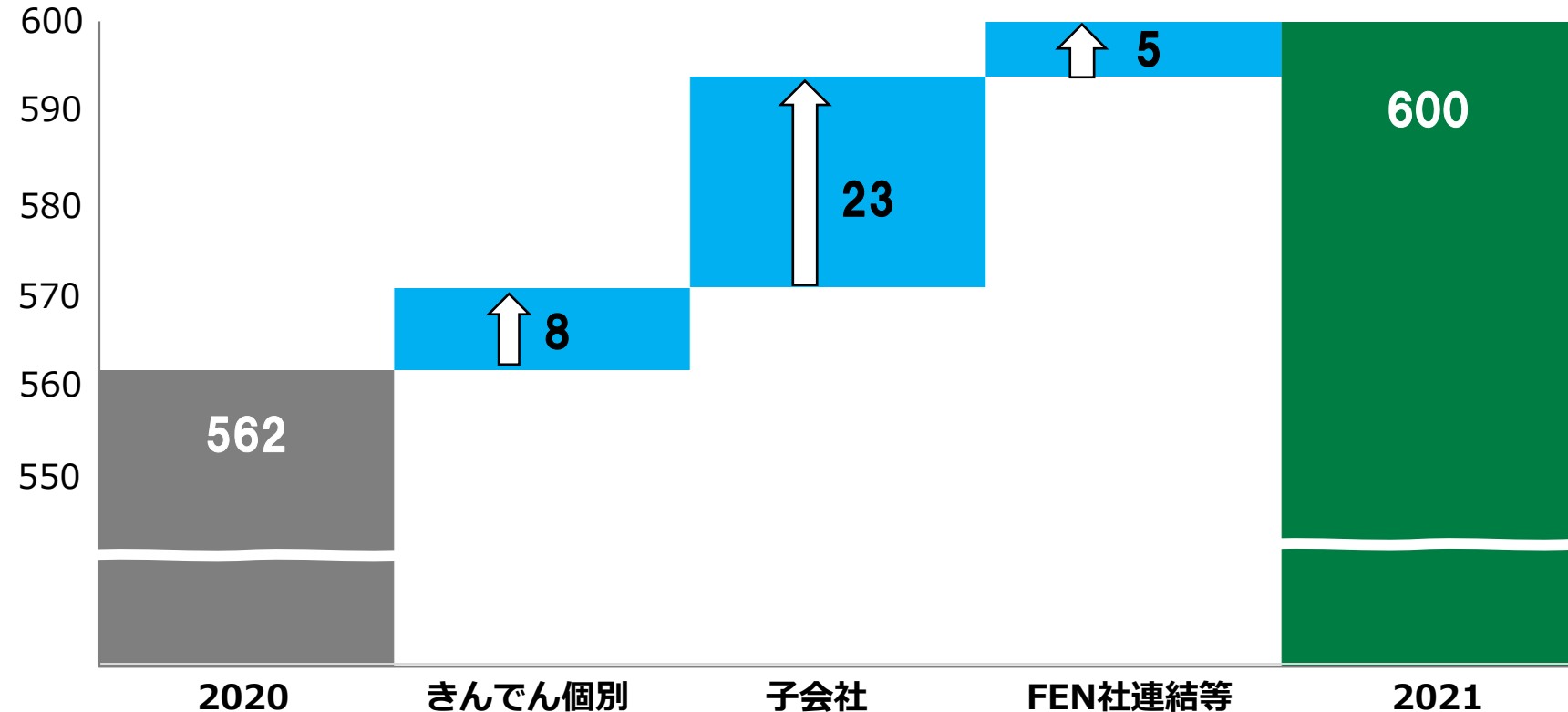
## (14) 【連結】販売費及び一般管理費の増減

■ 前期から37億円増加。(562 → 600億円)

- ・ きんでん個別が、8億円増加。
- ・ 子会社が、23億円増加。(売上債権に対する貸倒引当など)
- ・ FEN社の連結に伴うのれん償却費等で、5億円増加。

■ 増加  
■ 減少

(単位：億円)



## (15) 【連結】特別損益

- ・特別利益は、当社保有株式の売却益の減少により16億円減少。
- ・特別損失は、IEMS社の業績悪化に伴うのれん等の減損により14億円増加。

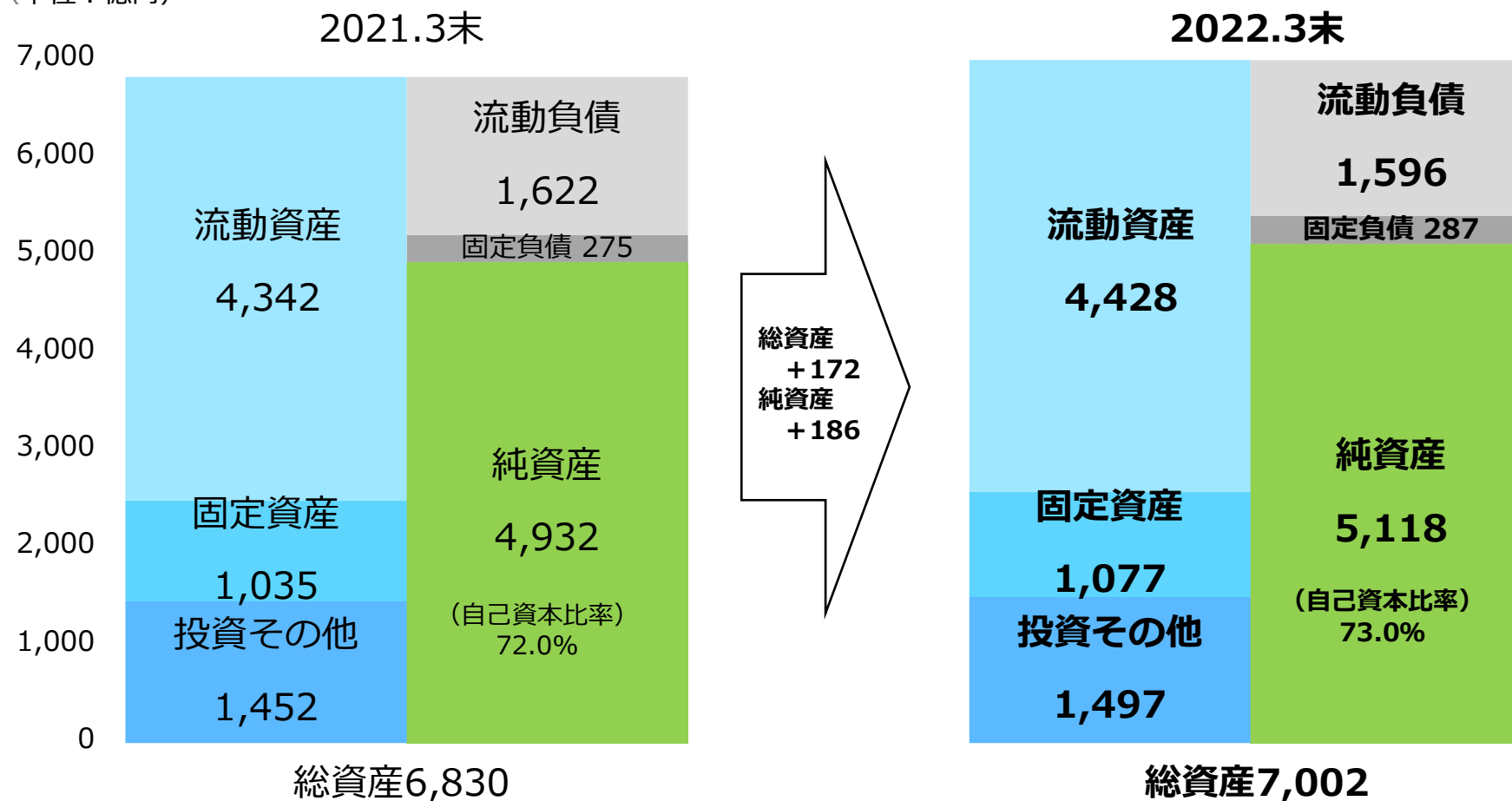
(単位：百万円)

	2020	2021	増減
経常利益	44,794	39,977	△ 4,817
特別利益	2,848	1,171	△ 1,677
投資有価証券売却益	2,738	1,121	△ 1,617
その他	110	49	△ 60
特別損失	216	1,703	1,487
減損損失	2	1,584	1,582
その他	213	118	△ 94
税金等調整前当期純利益	47,427	39,444	△ 7,982
法人税 他	15,071	13,078	△ 1,992
当期純利益	32,356	26,366	△ 5,989

## (16) 【連結】貸借対照表の状況

前期末と比較し、総資産は172億円増加、純資産は186億円増加し、自己資本比率は73.0%となった。

(単位：億円)



## (17) 【連結】キャッシュ・フローの状況

- ・当期のキャッシュ・フローは、営業活動で+329億円、投資活動で△99億円、財務活動で△82億円。
- ・現金及び現金同等物は153億円増加し、1,845億円となった。

(単位:億円)

	2020	2021		増減
	実績	実績	主な内容	
営業活動によるキャッシュ・フロー	433	<b>329</b>	税引前利益の計上 +394 売上債権の減少 +20 仕入債務の増加 +75 法人税等の支払 △138	△103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 58	△ <b>99</b>	固定資産の取得 △54 子会社株式の取得 △45	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 172	△ <b>82</b>	配当金の支払 △74	+90
現金及び現金同等物の増減額	201	<b>153</b>		△47
現金及び現金同等物の期末残高	1,691	<b>1,845</b>		+153

---

---

## 3. 2022業績予想



## (1) 【個別】2022予想

- 期首時点の手持工事高が増加しており、完成工事高は増収と予想。
- 完成工事利益率の低下により、各利益は減少。

(単位:百万円)

	2021	2022予想	差額	率
受注工事高	525,998	<b>500,000</b>	△ 25,998	△ 4.9%
完成工事高	493,724	<b>500,000</b>	6,275	1.3%
営業利益	35,136	<b>30,000</b>	△ 5,136	△ 14.6%
営業利益率	7.1%	<b>6.0%</b>	△ 1.1	—
経常利益	39,443	<b>34,000</b>	△ 5,443	△ 13.8%
当期純利益	25,824	<b>25,000</b>	△ 824	△ 3.2%
1株当たり当期純利益	126.00 円	<b>121.98 円</b>	△4.02 円	

## (2) 【連結】2022予想

- 個別と同様に、増収減益と予想。
- 減益幅は、個別よりは減少。

(単位:百万円)

	2021	2022予想	差額	率
完成工事高	566,794	588,000	21,205	3.7%
営業利益	37,087	34,800	△ 2,287	△ 6.2%
営業利益率	6.5%	5.9%	△ 0.6	—
経常利益	39,977	36,900	△ 3,077	△ 7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	26,366	26,100	△ 266	△ 1.0%
1株当たり当期純利益	128.65 円	127.35 円	△ 1.30 円	

---

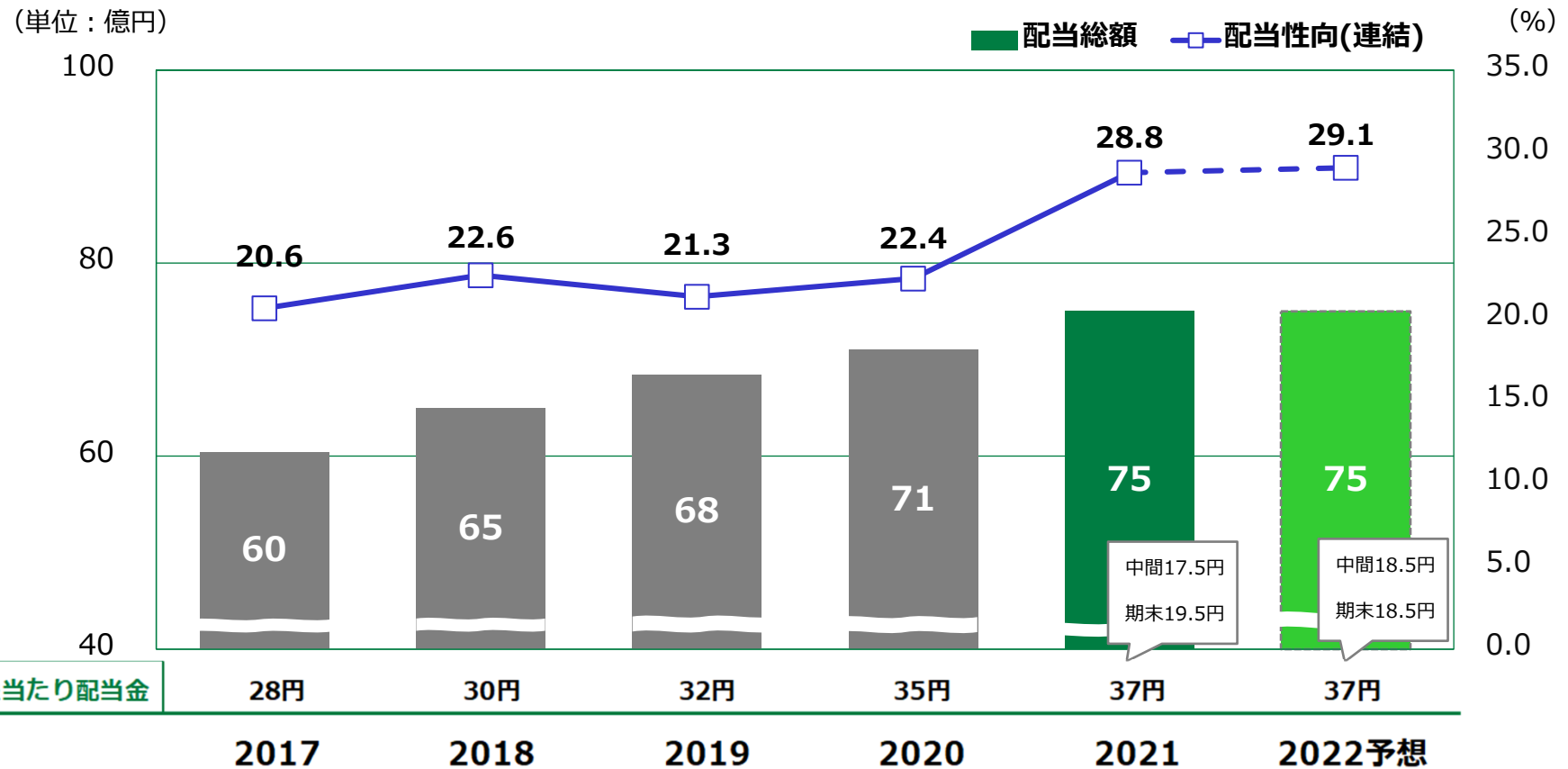
---

## 4. 株主還元

# 配当について

## 配当方針

株主各位への利益配分は経営の重要課題の一つと位置付け、安定的かつ継続的な配当を基本方針とし、業績及び財務の状況を踏まえて実施していく。



---

---

## 5. 參考資料

## 主な受注工事（受注金額 5 億円以上）

工事名	工事種別	施工場所
品川開発プロジェクト（第 I 期）4 街区 新築電気設備工事	一般電気	東京都
（仮称）MM5 3 街区プロジェクト	一般電気	神奈川県
（仮称）クボタ日本新研究開発拠点新築工事	一般電気	大阪府
関西国際空港第 1 ターミナルリノベーションに伴う電気設備工事（P h 1）	一般電気	大阪府
（仮称）堺市美原区黒山東計画新築に伴う機械設備工事	環境関連	大阪府
（仮称）E S R 東扇島 D C 新築工事に伴う空調・衛生設備工事	環境関連	神奈川県
大分臼杵ウィンドファーム建設工事	電力その他	大分県
パシフィコ・エナジー-三田メガソーラー-発電所自営線工事一式	電力その他	兵庫県

# Kinden

本資料の予想数値は、当資料の公表日までに入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

## ■ I Rに関するお問い合わせ

株式会社きんでん I R・広報部 I Rチーム

〒531-8550 大阪市北区本庄東2丁目3番41号

電話：06-6375-6026